

第2回認知症短期集中リハビリテーション医師研修会

= 開 催 案 内 =

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成21年度介護報酬改定において、介護療養型医療施設、デイケア、短期入所等においても「認知症短期集中リハビリテーション実施加算」が算定できることになりました。その算定要件には、精神科もしくは神経内科の医師、または認知症に対するリハビリテーションに関する専門的な研修を修了した医師がリハスタッフへ指示を出すことが求められております。昨年度までは老健において算定可能であったものの条件が厳しく、実際に算定している件数は少ない状況でした。今回の改定で軽度の認知症に限らず算定可能となるなど条件が緩和され、各施設においても取り組みやすくなっております。

そこで、既に取り組みされている施設も多いようですが、追加研修のご要望にこたえるため第2回研修会を開催いたします。算定のためには、精神科、神経内科以外の医師の方は研修会の修了が必要となりますので、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

敬具

日本慢性期医療協会
会 長 武久洋三
認知症委員会
委員長 松谷之義

記

〔日 時〕平成21年11月15日(日) 9:50~17:30

〔会 場〕東医健保会館 大ホール

東京都新宿区南元町4 TEL03-3353-4311 (JR信濃町駅徒歩5分)

〔定 員〕先着230名

〔参加費〕日本慢性期医療協会会員施設に勤務する医師 8,000円/人(昼食込)

日本慢性期医療協会会員施設以外の医師 20,000円/人(昼食込)

〔修了証〕全課程を履修された医師には修了証を当日お渡しいたします。

(本研修会修了証が認知症短期集中リハ実施加算の算定要件となります。

遅刻・早退の場合は発行を致しかねますのでお時間にご注意下さい。)

〔プログラム〕

9:50~10:00 開講式

10:00~11:00 厚生労働省としての認知症対策について 稲葉静代(厚生労働省老人保健課課長補佐)

11:10~12:30 認知症の診断と治療について 柴田展人(順天堂大学准教授)

13:30~15:20 認知症リハの効果と実践方法について 平井基陽(秋津鴻池病院理事長)

15:30~17:20 シンポジウム 認知症リハを考える~事例検討から~

座長&シンポジスト 高野喜久雄(日本慢性期医療協会認知症委員会委員)

「回想法を中心として」

シンポジスト 木内千世(鳴門山上病院作業療法士)

「認知症短期集中リハビリテーションの実際」

シンポジスト 阿部邦彦(和恵会記念病院作業療法士)

「認知症に対するリハビリテーションと認知症ケア」

17:20~17:30 閉講式

(閉講後、修了証をお渡し致しますのでお帰りのお時間には余裕をお持ち下さい)